［付表４－７－１］ＩＣＮ「コンテナ情報照会情報」出力事項

項番	画面欄名	出力項目	出力コード	内容・出力条件
1	コンテナ番号	コンテナ番号		
2	最新更新日時／左	最新更新年月日		
3	最新更新日時／右	最新更新時刻		
4	最新更新業務	最新更新業務コード		
5	最新更新利用者	最新更新利用者	(利用者コード)	
6	コンテナ状況	コンテナ状況コード	1	削除表示
			2	差止中
			3	容器通関済み（コンテナリスト提出）
			4	積荷目録提出前
			5	積荷目録提出後、船卸前
			6	蔵置中
			7	運送中
			8	バンニング経由中
7	輸出入識別	輸出入識別	２２	輸出
			２３	輸入
			２８	仮陸揚
8	船会社	船会社コード	(船会社コード)	「業務コード集」参照
9	コンテナオペレーション会社	コンテナオペレーション会社コード	(利用者コード)	
10	空／実入	空／実入コンテナ識別	4	空
			5	実入り
11	サイズ	コンテナサイズコード		
12	タイプ	コンテナタイプコード		
13	貨物数	貨物数		貨物管理番号の件数が出力される。 貨物管理番号がない場合は、「０」が出力される。
14	荷渡形態	荷渡形態コード	５１	ＣＹ荷渡
			５２	ＣＦＳ荷渡
			５３	ＤＯＯＲ荷渡
15	所有形態	コンテナ所有形態コード	1	Shipper supplied
			2	Carrier supplied
			3	Consolidator supplied
			4	Deconsolidator supplied

項番	画面欄名	出力項目	出力コード	内容・出力条件
			5	Third party supplied
16	バンニング形態	バンニング形態コード	1	Carrier loads
			4	Shipper loads
			１６	Consignee loads
17	マニュアル輸出許可済識別	マニュアル輸出許可済識別	1	「ＣＹ搬入情報訂正」業務（業務コード：ＣＹＣ）で書面による輸出許可済みの旨が登録されたコンテナの場合。
18	条約適用識別	コンテナ条約適用識別	1	コンテナーに関する通関条約適用コンテナでコンテナーに関する通関条約及び国際道路運送手帳による担保の下で行なう貨物の国際運送に関する通関条約（ＴＩＲ条約）の実施に伴う関税法等の特例に関する法律第９条（国産コンテナー等の特例）に該当しない場合。
			2	コンテナーに関する通関条約適用コンテナでコンテナーに関する通関条約及び国際道路運送手帳による担保の下で行なう貨物の国際運送に関する通関条約（ＴＩＲ条約）の実施に伴う関税法等の特例に関する法律第９条（国産コンテナー等の特例）に該当する場合。
			3	コンテナーに関する通関条約適用外のコンテナの場合。
19	卸コンテナ自動抽出対象外	卸コンテナ自動抽出対象外識別	A	「船卸確認登録(一括)」業務(業務コード：ＰＫＩ）等で自動抽出しない旨が登録されている場合。
20	搬出可能識別	搬出可能識別	1	搬出可能の場合。
21	船舶コード／左	船舶コード	（船舶コード）	「業務コード集」参照
22	船舶コード／右	船名		
23	航海番号	航海番号		
24	船卸港／左	船卸港コード	（国連ＬＯＣＯＤＥ）	「業務コード集」参照

項番	画面欄名	出力項目	出力コード	内容・出力条件
25	船卸港／右	船卸港枝番		
26	積出港	積出港	（国連ＬＯＣＯＤＥ）	「業務コード集」参照
			ＭＩＸ	項番７が「２２」の場合であって、登録されている全ての輸出貨物（積戻し貨物を含む。）に対する積出港が一致していない場合。
			（空　白）	項番７が「２２」の場合であって、輸出貨物が登録されていない場合。
27	入港年月日	入港年月日		
28	船卸年月日	船卸年月日		
29	船積年月日	船積年月日		
30	蔵置場所／左	蔵置場所	（保税地域コード）又は（バースコード）	「業務コード集」参照
31	蔵置場所／右	バース表示	Ｂ	蔵置場所がバースコードの場合。
32	蔵置場所／右	蔵置場名		
33	搬入年月日	搬入年月日		
34	搬入確認者	搬入確認者	（利用者コード）	
35	発送地／左	発送地コード	（保税地域コード）	「業務コード集」参照
36	発送地／右	発送地名		
37	発送年月日	発送年月日		
38	搬出確認者	搬出確認者	（利用者コード）	
39	搬入先／左	搬入先コード	（保税地域コード）	「業務コード集」参照 当該コンテナがＣＹに向けて保税運送承認又は運送されている場合は、その搬入先ＣＹの保税地域コードが出力される。
			（船舶コード）	「業務コード集」参照 当該コンテナが直接船舶に向けて運送されている場合は、その船舶コードが出力される。
40	搬入先／右	搬入先名		
41	経由地／左	経由地コード	（保税地域コード）	「業務コード集」参照
42	経由地／右	経由地名		
43	保税運送登録者	保税運送登録者	（利用者コード）	

項番	画面欄名	出力項目	出力コード	内容・出力条件
44	包括保税運送承認番号	包括保税運送承認番号		
45	手続種別	手続種別コード	ＤＣＮ	卸コンテナリスト提出
			ＬＣＮ	積コンテナリスト提出
			ＭＣＩ	コンテナ輸入許可
			ＯＬＣ	コンテナ容器保税運送承認
			ＫＲＲ	仮陸揚空コンテナの仮陸揚届出
46	提出番号等	提出番号等		
47	手続年月日	手続年月日		
48	登録者	登録者	（利用者コード）	
49	コンテナ管理者	コンテナ管理者	（船会社コード）又は（輸出入者コード）	「業務コード集」参照
50	仮陸揚届出官署	仮陸揚届出提出先税関官署コード	（税関官署コード）	「業務コード集」参照
51	仮陸揚事由	仮陸揚事由コード	ＴＲＴ	他の外国貿易船（機）への積換え（運送有り）
			ＴＲＳ	他の外国貿易船（機）への積換え（運送無し）
			ＰＯＳ	同一本船での荷繰り
			ＲＥＶ	コンテナ詰め替え
52	仮陸揚期間	仮陸揚期間		仮陸揚空コンテナの場合は、仮陸揚期間が出力される。
以下 53 から 56 までの項目は、最大５欄まで繰り返し出力される。				
	バンニング			
53	場所	バンニング場所保税地域	（保税地域コード）	「業務コード集」参照
54	地域名	バンニング場所地域名		
55	年月日	バンニング処理年月日		
56	情報登録者	バンニング情報登録者	（利用者コード）	
57 の項目は、最大６欄まで繰り返し出力される。				
57	シール番号	シール番号		
58	ブッキング番号	ブッキング番号		
59	事故届出者	事故届出者	（利用者コード）	事故情報が登録されている場合は、事故届出者が利用者コードで出力される。
60 の項目は、最大５欄まで繰り返し出力される。				
60	事故	事故コード	（事故コード）	「業務コード集」参照 事故情報が登録されている場合

項番	画面欄名	出力項目	出力コード	内容・出力条件
				は、事故コードが出力される。
61	事故確認状況表示	事故確認状況表示	Z	税関の確認が必要であるものの未確認の場合。
			C	税関が確認済みの場合。
			M	税関の確認が不要な場合。
以下 62 から 66 までの項目は、最大 100 欄まで繰り返し出力される。				
62	貨物管理番号	貨物管理番号		
63	品名	品名		
64	個数／左	個数		輸入コンテナの場合は、当該貨物の個数が出力される。 輸出コンテナの場合は、当該貨物のバンニング個数が出力される。
65	個数／右	個数単位（梱包単位）コード	（包装種類コード）	「業務コード集」参照
66	許可・承認状況	許可・承認状況コード	（税関手続コード（照会業務））	「業務コード集」参照 搬出可能要件が登録されている場合。